

## 令和5年度 第3回千歳市公立大学法人評価委員会 議事要旨

1 日時 令和5年8月15日(火) 14時00分から14時40分まで

2 場所 千歳市役所庁議室

3 出席者

【委員】 委員長 馬場 直志  
委員 小川 恭孝  
委員 福村 景範  
委員 北村 茂樹  
委員 千葉 崇晶(オンラインで出席)

【千歳市】 企画部 大和部長 米澤次長  
公立大学政策課 前田課長 増田係長

4 傍聴者 0名

5 会議次第

・開会

・議題

(1) 公立大学法人公立千歳科学技術大学 令和4年度及び第1期中期目標期間(4年目終了時)業務実績評価書(案)について

(2) 令和5・6年度スケジュールについて

(3) その他

・閉会

6 会議の概要

(1) 結果概要

第2回評価委員会における意見を踏まえ作成した令和4年度及び第1期中期目標期間(4年目終了時)業務実績評価書(案)について審議を行った。その結果、評価書(案)の修正点はなく、評価書を確定した。また、令和5・6年度の評価スケジュールについて説明し、了承された。

(2) 議事概要

議題(1) 公立大学法人公立千歳科学技術大学 令和4年度及び第1期中期目標期間(4年目終了時)業務実績評価書(案)について

第2回評価委員会で委員各位から出された意見を踏まえて修正した評価書(案)について、公立大学法人公立千歳科学技術大学(以下「法人」という。)に対し意見を求めたところ、法人からは特に意見がないとの回答があった旨、事務局から説明を行った。法人から特に意見はないとの回答であったことから、評価書(案)を評価書として決定し、市長に報告することが了承された。

【事務局】 前回の委員会においていただいた意見を踏まえ、文章や文言の修正を行い、資料1、資料2のとおり、評価書(案)を作成した。

資料1、令和4年度業務実績評価書(案)について、3ページの二段落目の3行目、括弧書きで「人材育成」という文言の前に「はじめに」という文言を入れていたが、削除した。次に、4ペー

ジの上から4行目、タイ - 日工業大学の後に、括弧書きで(泰日工業大学)の漢字表記を追記した。また、10ページ一番下の行も同様に括弧書きで漢字表記を追記した。続いて、資料2、第1期中期目標期間(4年目終了時)評価書(案)について、6ページの、今後期待される事項の2項目目、半導体製造工場の建設と経済効果について。当初の案では、工場が建設され、経済効果も高いことからという表記にしていたが、現時点ではまだ工場が建設されていないという指摘があり、それぞれ、建設される予定、経済効果も見込まれるという表現に改めた。

前回の委員会で、最終的な表現等は委員長に一任していただいたので、この評価書(案)を最終版として、8月2日付けで大学に意見を求めた。大学からは、資料4のとおり8月7日付けで回答を得ており、その内容は、評価書(案)については、特に意見はないとのことである。

【A委員長】 事務局から説明について、何か意見はあるか。

【各委員】 特になし

【A委員長】 この評価書をもって内容を確定し、市に報告するというところでよろしいか。

【各委員】 ~了解~

## 議題(2) 令和5・6年度スケジュールについて

【事務局】 資料5の表の1番、令和6年2月に令和5年度第4回評価委員会を予定している。内容は、大学の業務継続の必要性、組織のあり方についての意見聴取となる。法律で、設立団体の長は、中期目標期間終了時までには公立大学法人の業務を継続させる必要性、組織のあり方その他その組織及び業務の全般にわたる検討を行うこととなっている。また、この検討を行うにあたり、評価委員会の意見を聞くこととなっていることから、意見聴取を2月に行いたい。中期目標期間の期間終了前に検討を行うようになっており、PDCAサイクルを機能させる観点から、4年目終了時の評価後、評価結果を踏まえて5年目ないし6年目に検討を行うという考え方になっている。

表の2番以降は令和6年度のスケジュールである。令和6年度は、次期中期目標及び中期計画の策定の年度となっており、中期目標の策定と中期計画の認可に当たり、評価委員会で意見聴取することとなっている。表の2番、令和6年6月に令和6年度第1回評価委員会を予定している。内容は、第2期中期目標期間の中期目標に対する意見聴取となる。

次に、表の3番、令和6年7月に第2回評価委員会を予定している。内容は、大学からの令和5年度業務実績報告と第1回評価委員会における意見を踏まえた中期目標の内容確認となる。実績報告については、法律の改正により令和5年度分から年度評価は不要となるが、今後の評価のことも考慮し、大学から従来と同じように実績報告してもらうことを考えている。

次に、表の4番、令和6年9月に市議会での議決となる。

次に、表の5番、令和6年11月に第3回評価委員会を予定している。内容は、大学において中期目標達成のための中期計画を策定し、それに対する意見の聴取となる。

次に、表の6番、令和6年12月に市長の認可となる。これは、中期計画に対する評価委員会の意見を踏まえて、第2期中期目標期間の中期計画の認可を行うものである。

【B委員】 評価委員会での意見聴取と内容確認について、評価まではせず、どういう状況かを聞くということか。

【事務局】 そのとおりである。来年度は、新しく中期目標を策定するため、中期目標案を評価委員会に示して、それに対する意見をいただくということで、業務実績の評価は行わない。

【B委員】 2月は雪が降る時期で、交通機関が止まることも想定されるため、評価委員会をオンラインをベースに開催してはどうか。

【事務局】 検討する。

## 議題(3) その他

特になし